



YOSHU サロン マンスリーコンサート Vol.135

谿 博子 ピアノリサイタル

～先達への敬意をこめて～

日 時： 2017年 **10** 月 **19** 日 (木) 開 演： **19:00** (開場 **18:30**)
 会 場： **YOSHU** ホール 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-4-11 モリビル 2階

◆会 費◆全自由席 (軽食&ドリンク付) **3000** 円

～ ご予約承ります。下記にてお申込みくださいませ ～

◇ program ◇

クーブラン：クラヴサン曲集 第3巻 第18組曲より

ヴェルヌイユの女/修道女モニク/ティクトク-ショク、またはオリーブしぼり器

ラヴェル：クーブランの墓

バッハ=ヘス：主よ、人の望みの喜びよ

リスト：J. S. バッハのカンタータ「泣き、嘆き、悲しみ、おののき」と

□短調ミサ曲の通奏低音による変奏曲

～ 出演者より ～

このたびは思いがけないご縁で演奏の機会をいただき、ありがとうございます。

バロック音楽の巨匠フランソワ・クーブラン(1668-1733)と

ヨハン・セバスチャン・バッハ(1685-1750)は、

後の作曲家たちに多大な影響を及ぼしました。

古典舞曲の様式で書かれ、ラヴェルの18世紀フランス音楽への敬意がうかがえる

「クーブランの墓」

バッハのカンタータから引用した動機が自由に展開され、感動的なコラールでしめくられる

リストの「J. S. バッハのカンタータ『泣き、嘆き、悲しみ、おののき』と

□短調ミサ曲の通奏低音による変奏曲」

先達への敬意がこめられた二つの作品を中心とするプログラムを、

お話を交えてお送りします。

ご来場を心よりお待ちしております。

谿 博子

◆◆ 今後の予定 ◆◆

Vol.136 2017年11月16日(木) 19:00～ 笹井 啓子(アコーディオン)

Vol.137 2017年12月21日(木) 19:00～ 藤村 麻紀(ジャズヴォーカル)

◆チケットのお問合せ・お申込みは下記 YOSHU ホール までお願い致します。

YOSHU ホール

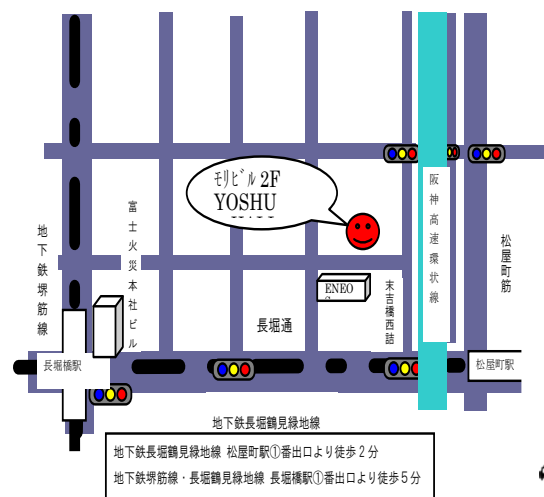
〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-4-11 モリビル

TEL 06-6261-7827 携帯 090-8200-6294

FAX 06-6261-7828

MAIL yoshu-hall@kta.biglobe.ne.jp

H.P. <http://www.yoshuhall.sakura.ne.jp>



2017年10月のマンスリーコンサート

「音楽の父」と称されるバッハは後年の作曲家にも多大な影響を与え、様々な曲が書かれることになりました。演奏家も同じ。偉大なる先人達への畏敬の思いでピアニストは鍵盤に向かうのです。谿博子さんの音楽に真摯で風格ある演奏を是非ともお聴きいただきたいと思います。

ご予約はお早目に！

●谿 博子(たにひろこ / ピアノ)

神戸女学院大学音楽学部を経て同大学大学院音楽研究科修了、ハンナ・キューリック・スエヒロ記念賞受賞。

パリ・エコール・ノルマル音楽院にて高等演奏家資格を取得。

第3回安川加壽子記念コンクール第1位ならびに安川加壽子音楽賞受賞。

受賞記念演奏会(日本ピアノ教育連盟主催/東京・津田ホール)にてリサイタルデビュー。

第6回松方ホール音楽賞ピアノ部門大賞受賞。

2007年、世良美術館(神戸市)にてコンサートシリーズ「ドビュッシーとその周辺」を開始。

2016年までに18回の公演を行い、ドビュッシーのピアノ作品全曲演奏に向けて継続中。

2008年、オール・ドビュッシー・プログラムのリサイタルの成果により平成20年度大阪文化祭賞奨励賞を受賞。

2016年、CD「ブリュートナーで弾くドビュッシー」をディスク クラシカ ジャパンよりリリース。レコード芸術誌2016年10月号にて特選盤に選出される。

日本ショパン協会、京都フランス歌曲協会、日本ピアノ教育連盟(JPTA)、

全日本ピアノ指導者協会(PTNA)各会員。神戸女学院大学、京都女子大学各非常勤講師。

オフィシャルブログ「ドビュッシーとその周辺」<http://debussiste.exblog.jp/>



十数年前 大垣音楽祭で聴いて以来『正統派のピアニスト』との印象がある谿 博子さん！
ご活躍ぶりを存じておりましたが、この度のご縁！ とっても嬉しく、当日が楽しみです。